

Mizuho Daily Market Report

2026/3/18

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.27	159.00	▲0.07	+0.95
EUR	1.1494	1.1540	+0.0035	▲0.0071
AUD	0.7067	0.7105	+0.0033	▲0.0015
SGD	1.2788	1.2763	▲0.0015	+0.0033
CNY	6.8881	6.8848	▲0.0058	+0.0163
MYR	3.9185	3.9183	▲0.0102	▲0.0052
THB	32.42	32.36	▲0.15	+0.74
IDR	16999	16985	▲5	+124
PHP	59.82	59.81	▲0.08	+0.91
INR	92.44	92.38	▲0.05	+0.58
VND	26283	26288	+2	+48

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.199%	▲1.8 bp	+4.3 bp
日本(10年)	2.276%	+0.0 bp	+9.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.906%	▲4.6 bp	+7.0 bp
オーストラリア(5年)	4.634%	▲4.5 bp	+7.4 bp
シンガポール(5年)	1.691%	▲1.0 bp	+3.8 bp
中国(5年)	1.569%	▲0.8 bp	+1.6 bp
マレーシア(5年)	3.363%	▲0.8 bp	+1.2 bp
タイ(5年)	1.436%	+3.5 bp	+11.2 bp
インドネシア(5年)	6.562%	▲1.5 bp	+46.6 bp
フィリピン(5年)	6.338%	+3.7 bp	+29.4 bp
インド(5年)	6.418%	+1.3 bp	+7.2 bp
ベトナム(5年)	4.050%	+0.7 bp	+20.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	46,993.26	+0.1%	▲1.5%
N225(日本)	53,700.39	▲0.1%	▲1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	5,769.25	+0.5%	▲1.2%
ASX(オーストラリア)	5,566.18	+0.8%	▲0.2%
FTSTI(シンガポール)	4,935.97	+1.4%	+1.5%
SSEC(中国)	4,049.91	▲0.9%	▲1.8%
SENSEX(インド)	76,070.84	+0.8%	▲2.7%
JKSE(インドネシア)	7,106.84	+1.2%	▲4.5%
KLSE(マレーシア)	1,710.99	+0.9%	+0.5%
PSE(フィリピン)	6,026.01	+0.3%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,433.88	+2.1%	+2.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,710.29	+1.0%	+2.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	364.40	+1.3%	+4.7%
金	5,005.61	▲0.0%	▲3.6%
原油(WTI)	96.21	+2.9%	+1.1%
銅	12,661.53	▲0.7%	▲3.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	157.60	—	159.80
EUR/USD	1.1370	—	1.1550
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2880
USD/CNY	6.8260	—	7.0190
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	31.30	—	32.65
USD/IDR	16850	—	17050
USD/PHP	56.10	—	60.30
USD/INR	89.70	—	93.10
USD/VND	25,900	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は159円台前半でオープン。朝方には片山財務相から強いトーンでの円安けん制発言みられるも、市場の反応は限定的。イラン情勢を巡り早期終結に向けた具体的な道筋が描きにくいなか、ドル円は159円台前半で底堅く推移し、結局同水準にて海外時間に渡った。アジア通貨は対ドルでまちまちの展開。昨日はインドネシアにて中銀会合が開催されたが、政策金利据え置きとした。

欧州時間のドル円は、159円台前半でオープン。原油の戻り売りりと米10年債利回りの下落に伴って下落し、159円ちょうど付近でNYに渡った。NY市場のドル円は米長期金利の低下を背景に158円台後半まで下落する場面もあったが、その後は米株の堅調な展開を横目に下げ渋り、159円台前半まで戻す。午後は注目の米FOMCの結果発表を翌日に控え、159円ちょうど付近での推移が続き、クローズ。

【金利】

昨日の米債利回りはやや低下。原油価格が直近つけた高値から反落したことを受け、インフレ加速懸念がやや和らいでいることが影響してか、米10年債利回りは前日比▲1.8bpの4.199%でクローズ。但し、FOMCの結果発表を控え、全般的に大きな値動きは限定的となった。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。為替相場は引き続きイラン関連のヘッドラインに左右される展開となりそうだが、本日海外時間のFOMCや明日の日銀金融政策決定会合を控え、様子見ムードが強まるのが想定されるため、ドル円は160円手前の円安圏で停滞すると予想。FRBも日銀も今回の会合においては政策変更は見込まれていないものの、中東情勢を受けた今後の金融政策見直しについてのどのような見解が示されるかに注目が必要。

【本日の予定】

(日本) 2月 貿易収支
(日本) 2月 首都圏新築分譲マンション
(アジア) 2月 豪 ウェストバック 景気先行指数
(アジア) 2月 韓国 失業率
(アジア) 4Q NZ 経常収支
(アジア) 休場 インドネシア
(欧州) 1月 愛 不動産価格
(欧州) 2月 ユーロ圏 CPI(確)
(欧州) 独 国債入札(30Y)
(米国) 1月 ネットTICフロー合計
(米国) 1月 製造業受注 / 耐久財受注(確)
(米国) 2月 PPI
(米国) FOMC
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ハウエルFRB議長会見